

第46回 特別展 Eggs and Seeds たまごとたね

いのちのはじまりと不思議

タマゴとタネは、丸くて硬い殻を持ち、両者とも生命の誕生の象徴にされるなど、共通したイメージがあります。しかし、その構造は全く異なり、生態にも大きな違いがあります。この特別展では、多様なタマゴ、タネを展示するとともに、タマゴとタネを「対決」という形で比較しながら、両者の子孫を残すためや分布を広げるための仕組みについて紹介していきます。

世界最大のタネ・フタゴヤシや、いま生きている鳥の中では最大のダチョウのタマゴも登場します。そのほか、黒い色をしたエミューのタマゴ、鮮やかな青い蛍光色のタネを持つビビトノキ、「悪魔の爪」の異名を持つツノゴマなど、様々なタマゴやタネを展示します。



巨大なタマゴ

ダチョウやエミューなど最大級の鳥のタマゴを展示します。さらに大きなあのタマゴも9月にやってくる予定。ご期待ください！

フタゴヤシ

フタゴヤシの種子は世界最大といわれ、重さは10kg近くにもなります。



アルソミトラ

風を利用してタネを遠くに飛ばす植物は数多く知られていますが、アルソミトラもその一つです。幅の広い翼がついており、果実から落ちるとグライダーのようにふわふわと滑空していきます。



いろいろな鳥のタマゴ

卵の殻に色や模様を付けるのは、鳥だけです。青い卵から赤い卵まで、さまざまな色があります。



恐竜の卵化石

フランスの白亜紀後期の地層から見つかった竜脚類恐竜の卵化石。竜脚類は巨大なもので体長30m以上まで成長しますが、その赤ちゃんはとて小さかったことが卵の大きさ(約20cm)からわかっています。

ライオンゴロシ

動物にひっついて移動する「ひっつきむし」の一つ。果実のかぎつめにより動物の毛やひずめに絡み付き、それによって、タネが広く散布されます。



関連イベント

「タマゴの模様をめぐる托卵鳥と宿主の共進化」

【日時】7/18(土)13:00～15:00 【場所】自然史博物館 講堂
【講師】高須夫悟氏(奈良女子大学理学部化学生命環境学科)
【対象】どなたでも参加できます 【参加費】無料(ただし博物館入館料が必要)
【申込み】不要、直接会場へお越しください

「タネのはなし、ときどきタマゴも」

【日時】8/15(土)14:00～16:00 【場所】自然史博物館 講堂
【講師】岡本素治氏(きしわだ自然資料館 館長)
【対象】どなたでも参加できます 【参加費】無料(ただし博物館入館料が必要)
【申込み】不要、直接会場へお越しください

<ギャラリートーク> 学芸員たちが特別展の解説をします

【日時】毎週土曜日(7/25～10/17の期間)
13:00～13:30(10/17のみ 15:00～15:30)
【場所】自然史博物館 ネイチャーホール(特別展会場)
【対象】どなたでも参加できます 【参加費】無料(ただし特別展観覧料が必要)
【申込み】不要 参加希望者は開始5分前までに特別展会場入口付近に集合してください
会場混雑時には、やむなく中止となる場合がありますのでご了承ください

子どもワークショップ

「おしえてハカセ 鳥たまご」

【日時】7/25(土)・26(日)、8/1(土)・2(日)
11:00～、13:30～、15:00～(各回約60分)
【場所】特別展会場・ワークショップスペース
【対象】小学生以上(小学生にぴったりの内容です)
【定員】各回15名 【参加費】200円 【受付】当日受付(各回15分前より開始)



「実験！タネたねハカセ」

【日時】8/29(土)・30(日)、9/22(火・祝)・23(水・祝)
11:00～、13:30～、15:00～(各回約60分)
【場所】特別展会場・ワークショップスペース
【対象】小学生以上(小学生高学年にぴったりの内容です)
【定員】各回15名 【参加費】200円 【受付】当日受付(各回15分前より開始)



「くらべっこ たね・たまご」

【日時】8/8(土)・9(日)・15(土)・16(日)・22(土)・23(日)、9/12(土)・13(日)
11:00～、11:45～、13:30～、14:15～、14:45～、15:15～(各回約30分)
【場所】特別展会場・ワークショップスペース
【対象】どなたでも参加できます(小学生未満は保護者同伴)
【定員】各回15名 【参加費】無料 【受付】当日受付(各回15分前より開始)

子どもワークショップ参加の保護者の皆さまへ

- 定員に余裕のある場合には、小学生未満のお子様もご参加いただけますが、必ず保護者の方がご同伴ください
- プログラムの内容と安全確保のため、定員になり次第受付を終了します
- 途中参加はできません ●プログラムの終了時間は、お子様の制作ペースによって変わります
- 高校生以上のプログラム参加や、お子様の付き添いで特別展にご入場の際は入場料が必要ですよ

その他、関連イベントを多数開催します。詳しくはホームページをご覧ください。

【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】月曜日(7/20(月)、9/21(月)、10/12(月)は開館)

【観覧料】大人500円/高校生・大学生300円/中学生以下無料

常設展や植物園も見られるセット券がお得です(大人700円/高校生・大学生400円)

●障がい者手帳などをお持ちの方、大阪市内在住の65歳以上の方(要証明)は無料

●博物館本館(常設展)、長居植物園への入場は別途料金が必要です(セット券を除く)

おおさかしりつしぜんしはくぶつかん
大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23

TEL 06-6697-6221 URL <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>



【アクセス】地下鉄御堂筋線「長居」3号出口・東へ約800m、JR阪和線「長居」東出口・東へ約1000m